

放送番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成 27 年 2 月 12 日〔木〕 18:30～19:00
- 2 開催場所 奄美市名瀬金久町 4 番 3 号 2 階 あまみエフエム会議室 にて
- 3 出席委員 委員総数 8 名 出席委員数 3 名 欠席委員数 5 名

出席委員の氏名

越間 孝子／重村 久美子／元田 豊春

欠席委員の氏名

深田 剛／元野 健三／里村 正力／肥後 智子／元井 雄太郎

放送事業者側出席者名

麓 憲吾／丸田 泰史／渡 陽子

4 議題

審議(「オバとジジネタ」について)

5 議事の概要

- (1)欠席者のお知らせ
- (2)審議(「オバとジジネタ」について)
- (3)次回の審議議題について

6 審議内容

- (1) 欠席委員の報告がされた。
- (2) 番組内容の審議(「オバとジジネタ」)

一放送局 丸田

今日は第 48 回のあまみエフエム番組審議会ということでお集まり頂きありがとうございます。今日が最後のお話していただくということで、ぜひ忌たんのないご意見をいただければと思います。

今回、欠席のご連絡を何人かいただいています。こちらの方で進行をさせて頂くということでよろしいでしょうか。(一同了承)

まず担当の渡から番組のご紹介させていただきます。

一放送局 渡

オバとジジネタの担当の渡陽子と申します。

毎週月曜から土曜日のゆふいニングアワー内のコーナーで設けていまして、だいたい5分ぐらいの短い時間でやっていますが、オバと時事ネタ、最近起こっているニュースについてむん話していく中で、昔からのシマンチュの感性を探っていったり、生きたシマグチ、こんな風な言い方があるんだということを体感してもらうよう企画されています。英語をシマグチに言い換える「英会話のオバ」というコーナーの後続として、5月の改編で名前を変えて、スタートしたコーナーです。

今回改めて客観的に番組を聴いてみたときに、反省する点や、オバがかわいらしいなという点などがありました。番組のいい点だなと思うのは、私のばあちゃん、集落のばあちゃん達を思い出して、「こんなばあちゃん達に自分たちはかわいがられて育ったんだな」と感じるところです。このばあちゃんの元気を放送でどうにかして伝えていけたら、みんなも懐かしく思ってもらえるのではないかと思います。オバに歌を歌ってもらったりとか、表現を教えてもらいながら、昔の風俗も一緒に聞ければ将来的にいいのかなと思いました。

反省点としましては、コーナーがスタートして 1 年になりますが、話があちこちに飛んでいくということを、どうにかコントロールしてちゃんとオチをつけるように、頑張っていきたいと思っています。今日は皆さんの意見をお聞かせください。よろしくお願いします。

一放送局 丸田

それでは、意見を委員のみなさんに伺ってきたいのですが、まず元田委員からお願いいたします。

元田委員

聴いていてほんとに懐かしい感じがして、すごくいい番組だと思いました。分かって欲しい言葉とかをピックアップして、ブログとうまくリンクしてやれたらいいのかなと思いました。時間も長くなると、分からない人にはキツイと思うので、この時間の長さでいいと思いました。

あまみエフエムでしかできない、島の言葉を使ってすばらしいと思います。たとえば言葉をピックアップして番組の間とかで「今週のシマグチ」とかいうので解説をつけてたらどうでしょうか。流行の言葉とかおもしろい言葉だったら使ってみようかなとか思えると思います。

今日、仕事の移動中にこの「オバとジジネタ」のサンプル CD を名瀬の若い子に聞いてもらいました。(方言が)全然わからないと言っていました。自分が笑っていたら、笑い所がわからないとも言っていました。その子たちとも話したんだけど、やっぱり(シマグチは)いい言葉で面白い言葉。自分も分かるわけではないので、残そうと興味を持つのが大事だと思います。すごくいい番組なので今後も続けていけたら、島の言葉を残していくのに貢献していく番組だと思いました。

一放送局 丸田

元田委員は、流れている内容というのは、ニュアンスでなんとなくわかるのですか？

元田委員

そうですね。何かしながら聴いたら入ってこなかったのですが、落ち着いて聴いたらわかりました。でも初見だと自分では分からない部分がありましたね。シマが違うというのものもあるのかもしれないけど。

一放送局 渡

そういうのはあると思います。私も耳慣れするまで、なかなか龍郷の言葉が私のばあちゃんとは、なまりやイントネーションが違うので時間がかかりました。不思議ですね、言葉っちはいい。

越間委員

私はいつもこの番組に癒されておりまして、私も正直単語とか分かりづらいんですよ。元田さんみたいに仕事しながらだと、楽しそうな雰囲気には癒されるんですけど、言葉がわからなかったりします。楽しい雰囲気が自分のリフレッシュ、休憩の気持ちになるので重宝しております。

時間もちょうどよくって、でもひよつとしたら、こういう時間帯を一回だけではなくて、ばらけてテーマとかを変えながら何個か時折入れてもらってもいいのかなと思いました。

それとジジネタなんですが、たまたま男の人のネタが多かったので、じじいとかけてるのかなと思いました。そうなんですか？(笑)違うんですね、たまたまですね。笑 勝手に一人で盛り上がっていました。

一放送局 麓

そのジジ(じじい)のつもりでもありますけど、オバと時事ということです。

越間委員

うちは祖父母がだいぶ前に、二十歳ぐらいに亡くなって誰もいなくて、今は会話することがないので、こういう風に今時の話を年配の人としてもいいんだということを感じました。そういうきっかけでお孫さんもおばあちゃんと、こういう、今時のことを教えてあげようとか、会話ができるきっかけになっていいなあと思いました。

一放送局 渡

ばあちゃんたちと話すことによって、シマグチを学ぶことはもちろん、人と接して、子どもたちが本当のシマのよさを知ってくれたらうれしいなと思います。

重村委員

私も越間さんと一緒に、「オバとジジネタ」と聞いたときに、「ジジはいつ登場するんだろう」と思っていました。コーナー名を文字で見ると納得しました。

陽子さんとオバのやりとりがトンチンカンだったり、話を戻すのが大変だったり、横文字をオバがごまかすところ、やりとりしている「おばあちゃん」と「孫」が縁側でおしゃべりしている風景が目には浮かび、ほのぼのします。(オバと渡さんは)いい組み合わせだと思います。癒されます。私は方言は話せないんですけど、聞き取りはできます。私はオバにはお会いしたことはないのですが、時々オバのプロフィールを紹介してもらえたら、リスナーの想像が膨らむのではないのでしょうか。時間の長さもちょうどいいと思います。テーマはどのように選んでいるんですか？

一放送局 渡

私が選んでいます。毎日のことなので、悩んだりするのですが、ネタが偏らないようにランダムに選んでいます。

重村委員

取材に行っているんですか？それともスタジオに来てもらっているんですか？

一放送局 渡

私が取材に行っています。

重村委員

聞いてておもしろくて、すごくいいコーナーだと思います。是非続けてくださいね。

一放送局 丸田

名瀬にお住まいの方に聞きたいのですが、他の地域の方言については、お仕事しながらの内容の理解は難しいですか？

越間委員

日ごろ聞きなれない方言なので、会話を仕事しながら理解するのは難しいですね。

私たちは、方言が学校で禁止されていた世代なので、新鮮ではあります。きっと毎日聴いていれば、だんだん理解できるようになるんじゃないかと思います。

一放送局 渡

反省点が見えました。楽しく作っていこうと思いますので、時事ネタのリクエストがあれば、教えてください。

元田委員

個人的な意見ですが、島のばあちゃん、じいちゃんって、会話がずれていったりするんですよね。テーマに添って話しするのも大事だけど、「島らしさ」を伝えるためにコントロールしなくてもいいのかなと感じました。

重村委員

逆に面白いですよ。自由奔放でね。

元田委員

こっちが思うような回答がないので、面白いですよ。

一放送局 丸田

番組のテーマとして「島ならではの感性や価値観」のようなものを伝えたいものもあります。

トンチンカンな質問をしたり、話が反れる事もあるんですが、最初のお題と違う着地点になっても大丈夫でしょうか？

重村委員

大丈夫だと思います。

越間委員

オチはいらないと思います。

元田委員

このお題に、しっかりした答えを求めるなら、もっと若い人にしたらいいと思います。

「オバとジジネタ」はこのままでいいと思います。

一放送局 渡

楽しいオバの様子を伝えていきたいので、走っていきたく思いますので、宜しくお願いします。

一放送局 丸田

今回、「オバとジジネタ」ということでご意見いただいたんですが、他の番組についてもご意見があれば教えていただきたいと思います。

元田委員

移動の時に車で聞いているんですが、バタバタしている中で、島の人声が聞けるってことは落ち着きます。そういったラジオの意味もあると感じます。

越間委員

私は比較的仕事中にBGMのように聞いています。
いつも楽しく聞いています。

重村委員

あまみエフエムは、名瀬(市街地)に出てくるときの車の中で楽しんで聞いていますよ。

一放送局 麓

スタッフ内で、普段聞きながら、感想を言ったりします。今回初めて、ちゃんと番組を聴いて自分たちで審議をしました。自分たちは作る側なので、リスナーの立場になるのはなかなか難しいところではあります。担当の渡には、「リスナーの代表としてオバと接してほしい」ということを言っています。お話の内容より、島のよくある光景の共感が情緒だと思うので、リスナーにとってどこが魅力的で、どこに共感できて心をくすぐるのか、これから考察して作っていかないといけないと思いました。

今日で、審議会は最後になりますが、みなさんのご意見からヒントを得たりしますので、今後ともご意見いただけたらなと思います。

一放送局 丸田

今回で最後の審議会となりました。この1年間、本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

次回審議会までに改善に努める

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 自社放送:平成 27 年 2 月 28 日(土曜日)6:00~放送
- ② 書面の備置き:平成 27 年 2 月 28 日(土曜日)から、当該事項を記載した書面(議事録)を問う法人事務局へ備置き、聴取者の閲覧希望に対応
- ③ インターネット:平成 27 年 2 月 28 日(土曜日)より当法人インターネットのホームページに転載

9 その他の参考事項 なし